

第2次
君田地域
まちづくりビジョン



いざ花見にゆかん／はらみちを美術館収蔵作品

君田自治区連合会

● 君田のまちづくり

● めざすまちの姿 ～ あったかむら君田 ～

き きれいな自然を守るあったかい心のあるまち・きみた

み みんなが健康で快適に暮らし続けられるまち・きみた

た たのしさ感じるふれあいと交流のあるまち・きみた

● ビジョンの趣旨

君田地域まちづくりビジョンは、めざすまちの姿の実現に向け、君田自治区連合会をはじめとした地域・家庭・学校等と行政が連携し、支えあい、協働して“しあわせを実感しながら、住み続けたいまち 君田”の実現に取り組んでいくことを目的に策定するものです。
このビジョンの計画期間は平成29年度から概ね10年間とします。

● 基本施策

方針 住民が主体的に参加する特色あるまちづくりをめざし、拠点整備と様々な体制・組織を活かした取組を進めます。

取組の柱 第2次三次市総合計画に基づき、まちづくりの4つの柱である「ひとづくり」、「くらしづくり」、「仕事づくり」、「環境づくり」を核とした取組を進めます。

ひとづくり

地域と連携した教育や子育てを実施するとともに、誰もが参加できるスポーツ大会の開催や文化団体等の育成を行い、伝統文化を守り後世に伝える「ひとづくり」をめざします。

仕事づくり

基幹産業である農業や農地を守る取組を進めるとともに、町内の観光資源を広くPRし、様々な交流イベントを実施することにより定住へと結びつける「仕事づくり」をめざします。

くらしづくり

誰もが安心して暮らせる社会の仕組みをつくり、地域ぐるみで子どもたちや高齢者を守る「くらしづくり」をめざします。

環境づくり

環境保護活動を推進するとともに、安全で使いやすい地域集会所の充実を図り、地域情報を発信し、地域資源を後世に伝える「環境づくり」をめざします。

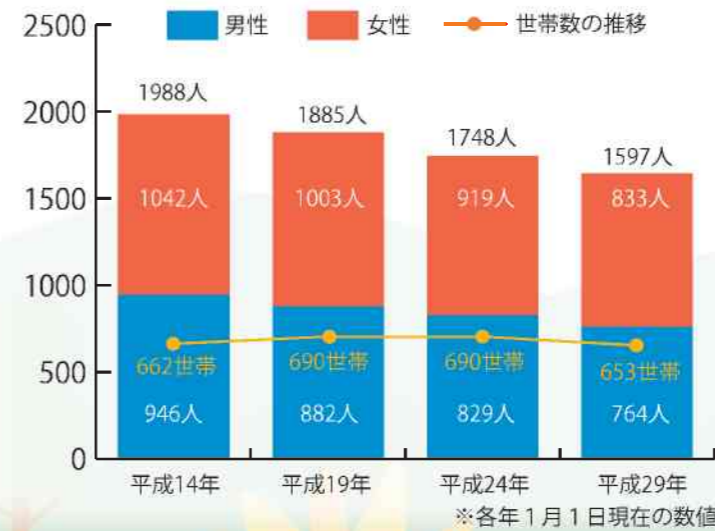
● 施策実現のための体制づくりと展開

1 君田地域ネットワーク協議会による定住促進

君田町の少子高齢化や人口減少に歯止めをかけるため、君田自治区連合会を中心とした町内関係機関・団体及び賛同する個人で組織し、連携することにより地域を守るための定住対策を進めます。
定住促進のため、次の6つの活動ビジョンの実現をめざします。

- 1 農業による集落機能の維持、向上
- 2 住んでいる人の満足感・安心感の向上
- 3 学校・家庭・地域連携の「オール君田」で取り組む「ふるさと教育」の推進
- 4 空き家バンク登録や住宅団地造成、居住体験による子育て世代の誘致
- 5 地縁者ネットワーク（ふるさと応援団）の拡充と情報発信の充実
- 6 観光・交流から定住への仕組みづくり

君田町の人口・世帯数の推移



君田小・中学校 児童生徒数の推移



2 君田地域内生活交通検討会による地域に根差した生活交通の実現

君田地域ネットワーク協議会内に専門部会として位置付け、将来にわたって持続可能な君田地域に適した生活交通を運営するため、地域住民が主体となって地域に根差したよりよい交通体系を検討し、実現します。

3 君田地域防災連絡会議による安全・安心な防災・減災体制の構築

君田町住民の安全・安心な生活を守るため、災害発生時等にすみやかに被災者の支援や要援護者等の援護、避難経路の確保等を行うため、関係団体が連携・協力するとともに、防災・減災・災害対応に必要な事業を実施します。

4 地域包括ケアシステム構築による安心生活の確保

住み慣れた君田町で自分らしい暮らしを生涯にわたって送り続けることができるよう、地域ケア会議を通して医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制づくりを行います。

5 まちづくりを目的とした法人組織の設立による地域課題の解決

将来にわたって住み続けたいまち「きみた」を実現するため、まちづくりを目的とした法人組織を設立し、住宅団地づくりなどによる定住対策を始め、様々な地域課題の解決に取り組みます。

6 君田温泉を拠点としたまちづくりの展開

町民の誇りである君田温泉をまちづくりの拠点施設として位置付け、健康づくり、観光資源や地域特産品の開発、交流事業の企画実施など地域活性化のための機能が発揮できる体制づくりを進めます。

7 中国やまなみ街道を活かした交流、定住人口の拡大

平成26年度末に全線開通した中国横断自動車道尾道松江線「中国やまなみ街道」を活かし、交流人口の増大を図るとともに、三次市の北の玄関口として魅力ある君田のまちづくりを進め、定住への流れをつくります。

● 主要施策と事業計画

まちづくりの4つの取組の柱に基づき、主要施策と事業計画の実現をめざします。

ひとづくり

子育て教育 子育て支援施策の充実



- 保育所・小中学校・保護者・地域の連携を強化することにより、教育力を向上させ、交流を増やし、活力ある地域づくりを進めます。
- 放課後等の子育て施策を充実させるため、効果的な支援を図ります。

スポーツ

スポーツ活動の充実



- 各種スポーツ大会を充実させ、地域住民の交流促進と健康な心と身体づくりを進めます。

- ・ 町民運動会
- ・ バレーボール大会
- ・ ソフトボール大会
- ・ グラウンドゴルフ大会
- ・ スキー教室
- ・ ユニカール大会
- ・ スポーツ少年団活動 等



文化

生涯学習活動の推進

- 学習内容を充実させ、学習と交流を通じた生きがいがづくりに努めます。

読書活動の継続実施

- 本の読み聞かせなどを継続し、子どもたちの理解力や想像力を育成します。



文化団体・グループの育成

- 趣味を生かした生きがいがづくりに進めるため、文化団体・グループへの積極的な参加を推進します。



文化連盟の活性化

- 文化活動を活性化させるため、文化情報を積極的に発信し、会員数を増加させることにより組織を活性化させます。

地域伝統行事の復活と伝承

- 茂田神楽団の活動や地域の伝統行事を支援することにより、郷土の文化を伝承し、地域の魅力や地域力の維持・向上を図ります。

まちづくりリーダーの育成

- 自治組織の強化を図るため、地域を支える新たな組織づくりを行い、リーダーの育成を図ります。

女性間の交流促進

- 女性の活躍により地域を活性化させるため、女性リーダーの育成を図ります。



福祉 一人暮らし・高齢者のサポート

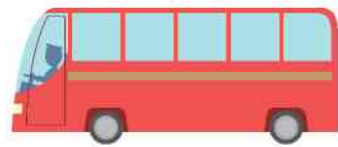
引きこもりの防止や困りごとの解決を支援するため

- 声かけや見守り活動を継続実施します。
- 困りごと相談窓口を設置し、解決支援にあたります。
- イベントへの参加や買い物等を支援します。
- ボランティアによる助け合い組織の結成を支援します。
- 配食サービスを充実させます。
- サロン活動を充実させます。



地域公共交通 安心して暮らせる生活交通の確保

- 高齢者や障がい者、自家用車を運転しない人などの交通弱者の立場に立った、より利便性の高い地域内の生活交通システムを構築し、運用します。
- 長期的視野に基づいた社会環境の変化に耐えうる生活交通計画を策定します。
- 免許証の自主返納しやすい交通環境づくりを進めます。



防災・安全

災害時要援護者の避難対策 防災訓練等の実施

- 君田地域防災連絡会議を中心に防災・減災対策を進め、有事の場合の実効的な体制整備を行います。
- 安全・安心なまちづくりを進めるため、定期的に災害時要援護者の状況を把握し、避難方法や連絡体制を確立します。
- 全町規模での住民参加による防災訓練や講演会などを開催します。



交通安全施設や道路危険箇所の整備 高齢者の安全確保

- 交通事故の撲滅を図るため、カーブミラー等の交通安全施設の点検・整備を行うとともに、危険箇所の把握と行政への通報や高齢者の運転免許自主返納を推進します。



高暮ダム情報公開と監視

- ダム決壊に対する住民の不安を解消するため、高暮ダムの見学会や現状報告会を開催します。

子どもを守る活動の推進

- 地域ぐるみで交通事故や犯罪から子どもを守る意識を啓発するため、児童生徒の登下校時の街頭指導や声かけ、子ども110番の家や青色パトロール、通学路の見直し・定期点検等を実施します。



高齢者の特殊詐欺による被害防止

- 高齢者等の詐欺被害を防止するため、ネットワーク化を図り、最新情報を提供するとともに民生児童委員等による啓発活動を行います。



農業・農地

販売農家の育成

- 農家の生産意欲を向上させるため、直販所と生産者の連携強化を進めます。



農地と農業を守る取組

- 耕作放棄地の増加を抑制するため、法人連携による農地集積を進めるとともに、U・I・Jターン者を含む後継者対策を強化します。
- 新規就農者の誘致と育成支援を図るため、体験型農業施策を実施します。

農作業の軽減化

- 農作業の負担を軽減し、営農意欲を維持するため先進的な取組を進めます。

6次産業化の推進

- 雇用の創出を図るため、加工所の企業化などの法人化を推進し、生産から加工、販売をめざします。



鳥獣害対策

- 鳥獣被害の軽減を図り、就農意欲の維持・向上を図るため、効果的な対策を研究するとともにハンターの育成を図ります。



観光（資源活用）

君田温泉への誘客

- 中国やまなみ街道を利用したアクセスの利便性をアピールして、新規観光客の拡大やリピーター客の増加を図るとともに、ホームページやWi-Fi等による情報発信を強化します。
- 君田温泉利用者のニーズにさらに応えるため、施設更新等を計画的に行い、リピーター客の構成比率を高めます。
- 近年、新鮮野菜市をめぐる消費者も多いことから、新たな農産加工品を開発し、生食・加工の両面から産地イメージを高めます。

神之瀬峡県立自然公園のPR

- 観光地としての魅力度をアップさせるため、施設や危険箇所の整備を行うとともにホームページを活用した情報発信を行います。



はらみちを美術館の充実

- 認知度をアップさせるため応援クラブの充実を図り、会員の増加をめざします。
- 文化施設としての存在感を高めるため、企画展やはらみちを大賞の充実を図ります。

君田の魅力情報発信

- テーマ別周遊イベントや特産品紹介イベントの企画実施、観光プログラムの開発などにより魅力的な情報を発信します。
- 観光ガイドを養成し、満足度の高い接遇をめざします。



高幡観音のPR

- 観光地としての魅力度をアップさせるため、観光資源や文化財としてのPR、展望所の充実、防獣対策を行います。

高幡森林浴の森キャンプ場の整備と利用促進

- 利用促進を図るため、危険箇所などの整備を行うとともにキャンプ場の適正管理に努めます。

北部三町等連携事業の実施

- 北部三町及び県北全般の認知度アップのため連携し、広域的な観光コースの設定などにより観光客誘致に努めます。

交流（イベント）

ホタル見祭りのPR（沖の原）

- 君田温泉の宿泊とホタル観賞をセットにして、旅行会社の宿泊パック商品になるよう関係機関に対してきめ細かな情報提供を行います。



川とひまわりまつりの充実

- 観光客増による駐車場不足に対応するため、レンタサイクルの実施を検討します。
- ひまわりを各家庭で育ててもらうこと等の取組により、町全体でのイベントをめざします。
- 観光産業化による収益力をつけ、内容の充実に努めます。

近郷神楽大会等の継続開催

- 近郷神楽大会や君田温泉での神楽定期公演を継続開催することにより、地域の伝統文化の継承と定着を図り、君田温泉利用客の新規開拓とリピーター増加につなげます。



ふるさと応援団との交流促進

- 応援団への加入促進や交流、若い世代による情報発信を進めます。
- 町民人材バンクをつくり、交流を進めます。

定住

定住者や移住者増による地域の活性化

- 君田地域ネットワーク協議会による活動ビジョン実現に向けた定住対策を推進します。

活動ビジョン

1 農業による集落機能の維持・向上

地域全体の少子高齢化、人口減少が進み、集落機能の維持が危ぶまれています。永続的に集落を維持するため、君田町の基幹産業である農業において農業法人や認定農業者等を中心とした農業生産力の向上や農地保全の取り組みに力を入れることにより、新規就農者を確保し、農業を中心とした移住・定住を進め、集落機能の維持・向上を図ります。



2 住んでいる人の満足感・安心感の向上

君田町に住んでいる人が日々の生活に満足し、安心して暮らせるまちづくりを進めるため、社会福祉関係団体等との連携により高齢者や児童生徒、移住者にとって住みやすい生活・交通・通学環境を整えることより、君田町への定住を進めます。

3 学校・家庭・地域連携の「オール君田」で取り組む「ふるさと教育」の推進

君田町で学んだ子どもたちが、進学等でいったん町外へ出て、再び君田町へ帰ってきたいと感じられるようにするため、君田町の素晴らしさ（人情、食べ物、自然、伝統文化（茂田神楽等）、郷土史など豊かな地域資源）を体験させる取組（ふるさと教育）を学校のみならず家庭や地域が一体となった「オール君田」で進め、将来的なリターンをめざします。



4 空き家バンク登録や住宅団地造成、居住体験等による子育て世代の誘致



君田町の将来を担う子ども達を増加させるため、空き家バンクの登録を進めるとともに新たな住宅団地、お試し住宅（居住体験）の提供等により、子育て世代を誘致し、人口増加・定住をめざします。

5 地縁者ネットワーク（ふるさと応援団）の拡充と情報発信の充実

君田町出身の町外在住者の情報をあらゆるネットワークを駆使して収集し、君田町の豊かな自然や行事、特産品、活動状況などのふるさと情報を出身者等に提供することにより、君田町の良さを再認識してもらい、帰省を促します。

また、出身者を通じて友人・知人等へ情報を提供したり、様々な君田情報を全国へ発信する仕組みを作り、新たな「ふるさと応援団」づくりにより移住者獲得につなげます。



6 観光・交流から定住への仕組みづくり



君田町へは観光や体験交流を目的に年間約30万人もの人々が訪れています。これらの観光客や来町者を対象に定住情報を発信し、定住のための専用の相談窓口を設けるなど、一時滞在ではなく、移住や永続的な定住へつなげる仕組みづくりを行います。

環境づくり

地域環境保護

地域環境整備活動の推進

- 住民の環境美化意識や環境保護意識を育てるため、環境の日を定め、町内一斉清掃に取り組めます。

生活基盤

地域集会所の充実

- 安全で使いやすい地域集会所とするため、バリアフリー化を進めます。

「そよ風通信」やホームページの充実

- 地域密着型情報の提供手段として、自治会連合会機関誌及びホームページの充実を図ります。



君田八景 茂田

眼前の小山は？ 東は判官山 高幡山 西は冠山に囲まれ その昔 カンナ流して 栄えた茂田の里 捨の木立に 小さく見える社 私たちは“なかの宮”として親しみ 茂田のシンボルです 社のご神体は 今も謎

君田八景 石原

田んぼと直線道の石原・日南の里

君田八景 藤兼

春夏秋冬 いつ見ても ふるさとの山河は美しい

君田八景 泉吉田

「さいの原の桜」咲かせます 桜の花と人々の花 和と輪の泉が湧き出ます 吉き田・里人の「さいの原」です

君田八景 榎田1

清流と緑の山々に囲まれた 森林浴の里 榎田

君田八景 榎田2

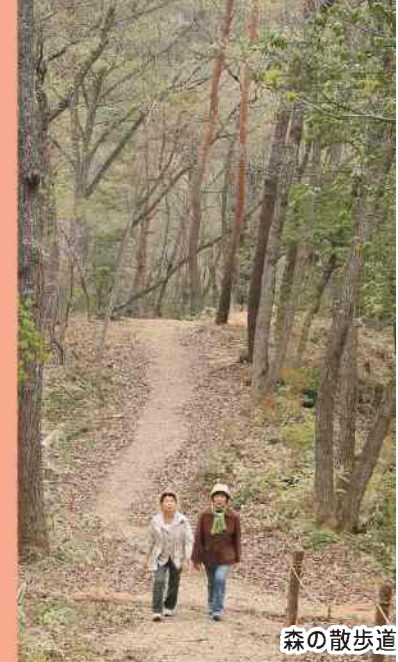
君田の自然いっぱいの ホタルが飛び交う神野瀬川

君田八景 西入君

祖先たちが開拓し守ってきた 西入君郷聖神社を中心に

君田八景 東入君

災害にくじけず農業法人 「東の郷」の協同の力で守る 東入君の畑田と里山



高幡観音
高幡山(標高664.8m)の9合目付近に 観世音菩薩など約40基の石仏が安置 されている巨大な石洞窟があり、市有 民俗文化財に指定されています。 高幡観音付近まで林業専用道が開 されとともに、林道から石洞窟及び 高幡山頂上への遊歩道や休憩所も整 され、森林環境の保全と観光スポッ にもなっています。

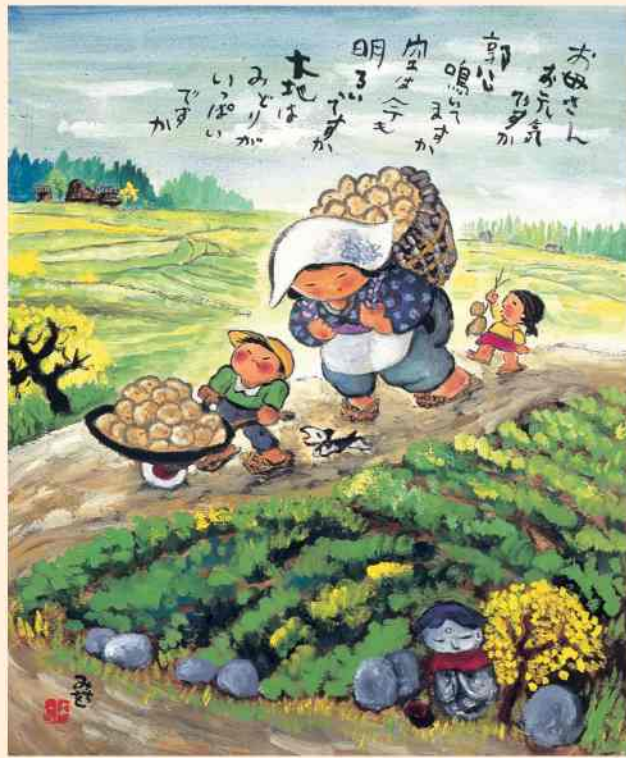
君田自治区連合会理事

岩崎 正雄	岸本 正行	瀧口 隆	今本 豊
今田 良造	宮本 正和	下山 優治	

君田地域まちづくりビジョン策定委員会

東入君区代表	茂田区代表	農事組合法人高幡	三次市君田支所
西入君区代表	君田町観光協会	青少年育成君田町会議	三次市集落支援員(君田地区)
藤兼区代表	三次市広域工業会君田支所青年部	君田保育所保護者会	三次市地域応援隊君田班
石原区代表	三次市社会福祉協議会君田支所	君田小学校PTA	
泉吉田区代表	君田温泉森の泉	君田中学校PTA	
榎田区代表	三次市文化連盟君田支部	君田地域ネットワーク協議会	

協力 / 君田地域防災連絡会議・君田地域内生活交通検討会



じゃがいもとれたよ／はらみちを美術館収蔵作品